

②

事務局記入欄 No. A28

しながわ水族館 リニューアル アイデア募集！ 《 応募用紙 》

【リニューアルアイデア】

アイデア名

キッズスペースのある幼魚エリア

サービス 部門

※展示、企画、サービス
から1つ選んでください

“アイデアの内容や特徴”と“実現したい理由”をご記入ください。

※イラストや写真を自由を使用してイメージを表現してください。



【実現したい理由】

子どもがたのしめる水族館 にしたいから

親の 休みにもー

※複数応募される場合は、アイデア毎にご応募ください。

※こちらの応募用紙は返却いたしません。

No.118（電子申請）

部門：企画部門

【アイデア名】	水族館を飛び出そう！しながわ区民公園 生きもの探検スタンプラリー
---------	----------------------------------

【アイデアの内容】 コンセプト ・水族館の展示だけでなく、隣接するしながわ区民公園全体を「自然の展示室」として楽しめる企画。 ・「見る水族館」から、「探す・感じる・学ぶ水族館」へ。 ・水族館と公園を一体的に活用し、身近な自然への興味や東京の生物多様性への理解を深める。 企画内容 ・水族館で「生きもの探検マップ」を受け取り、公園内のチェックポイントを巡るスタンプラリーを実施。 ・チェックポイントでは、季節ごとの自然観察ミッションに挑戦する。 ・池で水辺の生きものを観察する ・木々で野鳥や昆虫の気配を探す ・花壇でチョウやハチを見つける ・木の実や落ち葉など季節の変化を感じる ・自然の生きものは必ず見つかるとは限らないため、「見つけること」ではなく「観察すること」を目的とする。 ・各ポイントには、生きもののイラストや写真、解説パネルを設置し、その場所で見られる可能性のある生きものを紹介する。 ・QRコードを読み込むと、生きものの写真・動画・鳴き声・生態などを確認でき、実際に出会えなくても学べる仕組みをつくる。 ・「食べ跡を探そう」「鳥の声を聞いてみよう」「水面をよく見てみよう」など、生きものの痕跡や自然の変化を楽しむミッションも用意する。 ・スタンプは生きものを発見したかどうかではなく、各ポイントで観察を行うことで集められるようにし、小さな子どもから大人まで誰でも参加しやすくする。 ・春・夏・秋・冬で内容を変更し、季節ごとの自然を楽しめるリピーター向け企画とする。 ・ゴール後は水族館で限定スタンプや記念カード、生きもの博士認定証などを配布し、達成感を味わえるようにする。 期待される効果 ・水族館と区民公園を回遊することで、施設全体の魅力向上につながる。 ・都市部でも身近な自然に目を向けるきっかけを提供できる。
--

- ・季節ごとに異なる自然を体験でき、何度でも訪れたくなる企画となる。
- ・水族館で学んだ知識を公園で実際に確かめ、公園での発見を水族館でさらに深く学ぶという循環が生まれる。
- ・「見る」「探す」「学ぶ」を組み合わせることで、しながわ水族館ならではの体験価値を創出し、自然と人をつなぐ新しい水族館の魅力を発信できる。

【アイデアを実現したい理由】

私は水族館を「生きものを展示する場所」であると同時に、人と自然をつなぐ入口だと考えています。特に、しながわ水族館は区民公園に隣接しているという恵まれた立地を生かせることが、大きな魅力です。

都市部では自然と触れ合う機会が少なくなり、身近な公園にも多くの生きものが暮らしていることに気づかずに過ごしてしまうことも少なくありません。私自身、区民公園を訪れるたびに季節の移り変わりや自然の豊かさに癒やされ、「こんな身近な場所にもたくさんの命がある」と感じています。

だからこそ、水族館で学んだことを館内だけで終わらせず、公園へと広げることで、自然をより身近に感じられる機会をつくりたいと考えました。生きものを探すことが目的ではなく、自然に目を向け、季節や環境の変化を楽しむきっかけになれば、何度でも訪れたくなる水族館につながるはずです。

水族館と区民公園、それぞれの魅力を生かしながら、地域ならではの体験を提供できる企画として実現してほしいと考えています。

②

事務局記入欄 No. 1121

しながわ水族館 リニューアル アイデア募集！ 《 応募用紙 》

【リニューアルアイデア】

アイデア名

しながわ アライイン

～東京湾をめぐり旅～

① 展示 部門

※展示、企画、サービスから1つ選んでください

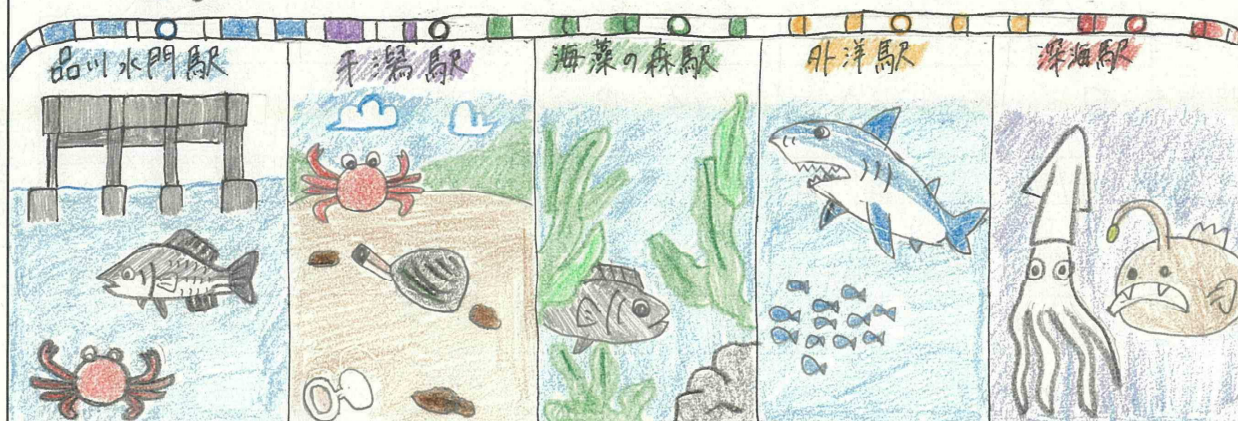
“アイデアの内容や特徴”と“実現したい理由”をご記入ください。

※イラストや写真を自由を使用してイメージを表現してください。



しながわ アライイン

“東京湾を1つの地下鉄に見立て、色んな環境や生きものたちの暮らしを楽しく学ぶ体験ツアー！”



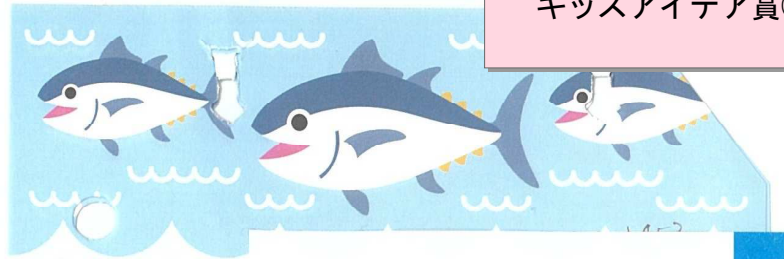
【実現したい理由】

東京湾はしながわ水族館にとって最も身近で重要な海である一方、その広がりや環境の違いを来館者が実感する機会は多くありません。そこで、東京湾を巡る電車をイメージした展示空間を整備し、各駅を異なる海域や環境に見立て、水槽展示を行うことで、楽しみながら、東京湾の生態系や多様な生きものについて学ぶ体験があると良いと考えました。また、電車で旅をするように、次々と駅を巡る演出により、子どもから大人まで直感的に展示を理解できることも、しながわ水族館ならではの

※複数応募される場合は、アイデア毎にご応募ください。「東京湾の魅力」をより身近に感じて

※こちらの応募用紙は返却いたしません。

もらうことを目的としています。



こんにちは。
と申します。私が提案するグッズは、
「シロワニの歯」です。理由は、母の
しゅみに由来します。母はダイビング
免許を持っていて、虫身時代
小笠原などによく行っていたそうで、
中でもシロワニはカッコ良くて好き
らしく、しながわ水族館に来る
と、お水そうに落ちてる歯、拾いた
らといつも言っています。私も、サメの
歯が「シガール」で売っていたら
面白いだろうなといつも思っ



いました。ので、私は「シロワニの歯」
を提案します。そのままだと服や
バッグに穴が開きそうなので、袋や箱
のようなものに入れると良いので
はないでしょうか。父はアクリル
に閉じ込めれば?と言っていました
が、実際にこれが良いのかは
しな水さんにお任せします。提案
は以上です。シロワニを展示
することがあれば、ぜひ考え
てみてください。



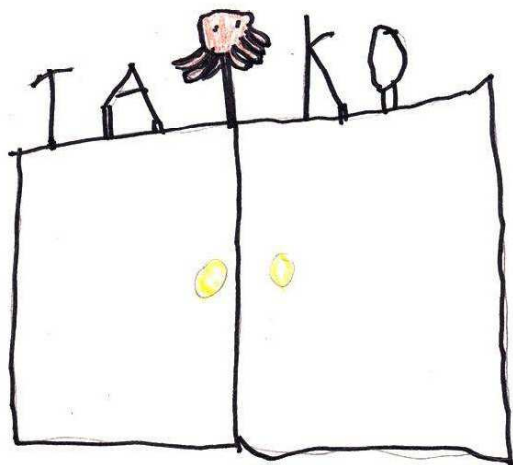
No.128（電子申請）

部門：企画部門

【アイデア名】	タコのおうちを作りたい
---------	-------------

【アイデアの内容】
・マイたこつぼを作る（絵やもようを描いたり、タコのモチーフをつけたりできる） ・タコが好んで入ってくれそうなたこつぼを目指す ・水族館の水槽に沈めて、タコに入ってもらう ・海に沈めて入ってもらえたら、食べたりもできる（観察もできる） ・色々な素材でたこつぼを作れる（入ってくれるかはわからない） ・たこつぼは記念に家に持って帰ったりもできる ・小さいたこつぼを作ってキーホルダーにして記念にすることもできる

【アイデアを実現したい理由】
タコが好きだから。 あと、自分が作ったたこつぼにタコさんが入ってくれたら、うれしくなって自分に自信を持てるから。 入ってくれなくても、 次来た時にまた挑戦したいと思えるから。



たこつぼキーホルダー

